







東方の国「ヤシマノ国」を訪れたカイー行。敵国であるダーラ共和国と内通したアラギシ従二位率いるヤシマ北方軍に包囲されたハサスの民を救うため、ハサスの教母・鈴悧のネクタールの力で、カイは風の神・ノルズーリと化し、ヤシマ軍を撃退する。ヤシマノ国とアルビオン王国の通商条約締結に尽力したカイに、アルビオン本国からの召還命令が届く…!

登場人物



カイ・ワタリ

異世界に召喚された"稀人"。"呪乳"の力を得て、無敵の戦士に変身する。アルビオン軍人グレイの姿を借り、数々の軍功を立てる。



サクラ・シャクンティーラ・アドニエラ

ダーラ共和国に滅ぼされたアダール侯国の姫。乳房に神秘の力を宿す "神妃"。アダール再興を目指し、カイと行動を共にする。



ギル=ガーラ

暗殺者集団"ハサス"の一員。凄まじい戦闘技術を持つ傭兵。かつてカイを 殺しかけたが、ハサス攻防戦での協力により、カイに借りを覚えている。



リュカ・ローシェル・アルビオン

レムリアンカンパニー・マラガ支部総支配人。アルビオン王国現王の末子で あり、王位継承権を持つ六人のうちの一人。カイにさまざまな指令を下す。 第29話

アヴァロンの策謀

\$ 5

第30話

アーレンの闇

· 49

第31話

謎の襲撃者

· 91

第32話

カイとグレイのダブルロール

133

第33話

狂宴の扉

· 167

初出/チャンピオンRED2019年6月号、8月号~11月号

※この作品はフィクションであり、

実在の個人・団体などには一切関係ありません。





















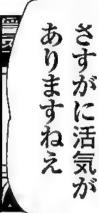
こんな事になったか



学園生活! アルビオンでの しまった













ここがアルビオンの

首都ですか!!









































































































あーはっはっは!!































神呪世界紀行

【アルビオン王室】 立憲君主制を採用するアルビオン王 国において、決議機関としての議会は

存在しながらも、その決議に拒否権を持つ王の権威は未だに強大である。現在、アルビオンの王権を継承しているのはエルヴァーラ家であり、先代の、神殺し、の異名を持つドレイクⅢ世(ドレイク・エルヴァーラ)は、正室との間に生まれた男子を病気や事故、戦争などで全て失ったため、紆余曲折の末、長女であるレザリアが王位を継ぐこととなった。



本来は、アルビ オンの王位はる 系男子によってよる 子相続によってきたいで がれてきしかに も、その歴史の では例外が多く、

現在でも慣習的に『男女問わず王の長子』が王位継承の第1位となるが、王の後継指名と議会の承認によって最終的な王位継承者が決められるため、"王太子、などの称号はあくまでも『現在の王の第一子』を示すものでしかないともいえる(但し、王家の血を引かないものに継承権はない)。

なお、現在の王太子にして継承権第1位は、現女王のレザリアⅡ 世の長男、リシャールであり、順当に行けばこのリシャールが次の王 となる予定だが、王子の初の親征となったエリン島征服時の行動な どでその人格・能力を危ぶむ者もおり、また先帝の弟の存在等によ り、王位の行方は未だ不透明と言わざるを得ない。

第30話/アーレンの闇



事が発覚した きっかけは 事故だった そうだ

長距離行軍訓練実戦装備での

名物とも言えるアーレン士官学校の



わあああああっ







当発的な

異常な腕力

ですが殿下

効果と合致する

これらは全て

『人魚の血』の

学生が汚染されて

いたからって

早計なんじゃ…―と考えるのは士官学校全体が

調査での 無論その後の

裏付けもある

中には

らしく… 純粋に薬と 信じ込んで摂取 ている者もいる

手遅れになる

ならない 根源を潰さねば

> 状況は わかりました

錯乱した 行軍訓練で 生徒の名は?

ヨーム・スタウニー

子弟でー 新興富裕層の

だったそうだ ほとんど 目立たない生徒 ごく平凡で

.....

広まりつつある 『人魚の血』の汚染が 異常な速度で

卒業生の周囲に

生徒及び

アーレン士官学校の















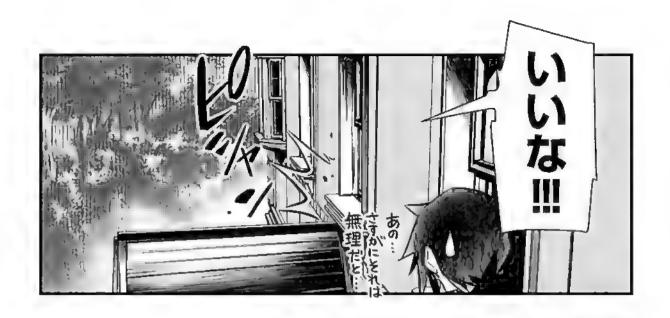


というかお前は 一度と僕の方を





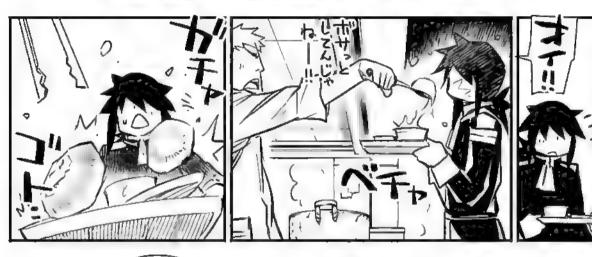


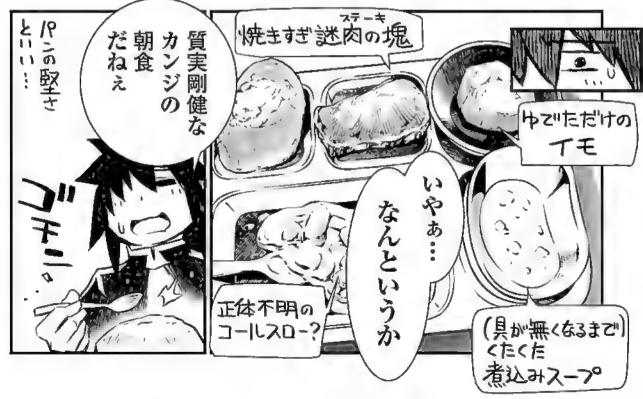














とっとと任務を 片付けないと…

うーん

のは辛い… されを何日も



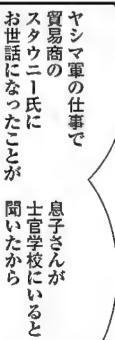
















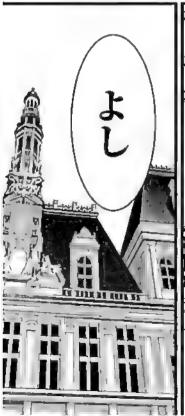














タブーなのは 単純に不名誉な あるいは何か 学生内だけで あるのか…



































もう一度訊く







































ツやあああ





















神呪世界紀行

【アーレン士官学校とルビアン女子学院】

アルビオン王 国の首都アヴィ 切った 対し が 対し が が が が が が が か が か か か か か か か か か た と い う な を 持 つ 城 を 持つ 城 を 持つ 城 を



の遺跡を利用して作られたのが、アーレン王立士官学校とルビアン 女子学院である。

両校の名は、この城塞に祀られる軍神アーレンと、その恋人とされるルビアンにちなんだものであり、それぞれが現在ではアルビオンでもトップクラスの学校の一つであり、生徒のほとんどが将来を嘱望される有力貴族の子弟である。ただアーレンは士官学校であるという特性上、貴族のみならず、能力を認められた兵士が士官を目指すために入学することもあり、また、近年力を付け始めている平民の富裕層の子弟が、貴族との接点を持つために入学することも多く、いずれにせよこの両校に通うことは、現在のアルビオン社会でのエリートコースであることは間違いない。

なお、アーレンにおいては、軍人経験を経た上で入学するものもいるため、生徒の年齢は18歳~20代後半と幅広い。しかし学園内では、年齢や親の爵位、それまでの軍人としての功績などは考慮されず、入学年次のみによって上下関係が決まり、上級生に下級生は絶対服従が原則である。

第31話/謎の襲撃者























































関係ない。





























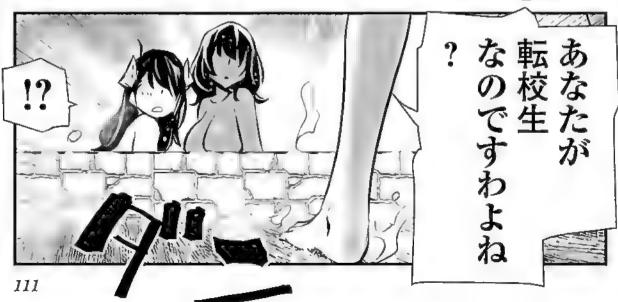
























































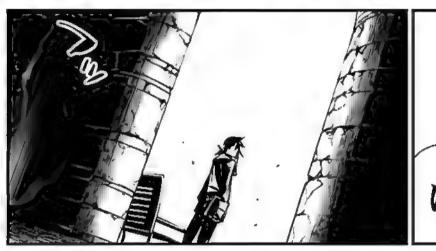


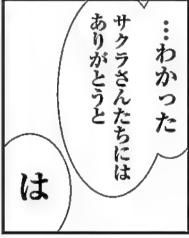




































神呪世界紀行

【人魚の血】 数年前にはじめて世界の貿易マーケットに登場し、その後爆発的に世界中に蔓延し始めている麻薬——それが、人魚の血、と呼ばれる麻薬である。

おそらく何かの血液を精製したものであろう赤い液体であり、経口、もしくは注射によって摂取することで効果を発揮する。摂取することで、高揚感、多幸感、精力増進や疲労感の軽減、体力の増強などの作用が認められており、特に性感の高まりや、痛みをも快楽に変換するが故の、自身の肉体の損傷を省みない筋力の発揮などが報告されている。

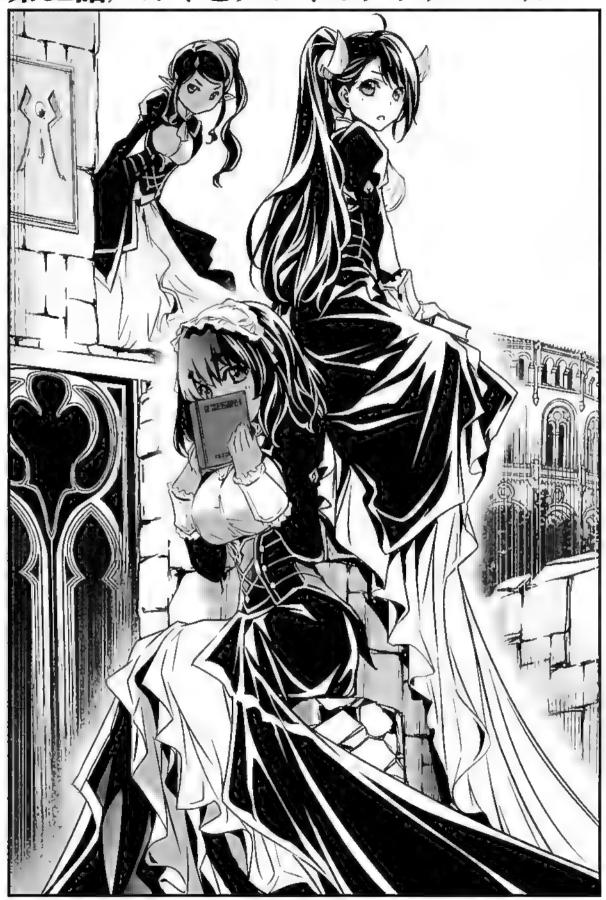


薬に比べて効果が高く持続時間も長い上に安価に提供されること が多いため、世界各地で中毒者を増やし続けている。

なお、この麻薬がどこで生産され、どのようなルートで流通しているかはほとんどが謎に満ちている。また製造方法も全く不明なため、おそらくは一つの販売元による独占状態だと推察されているが、それを探ろうとした者はことごとく消息を絶っているとも言われ、国家規模の戦略の一つであるとか、あるいは、ひそかに残存する神の一柱が人間を堕落させるために造り出したものである――など、様々な噂が絶えない。



第32話/カイとグレイのダブルロール

























































だけれど―― 最初は戸惑った































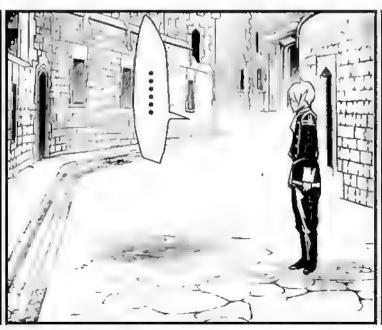
















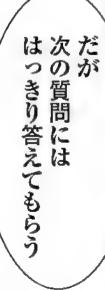






















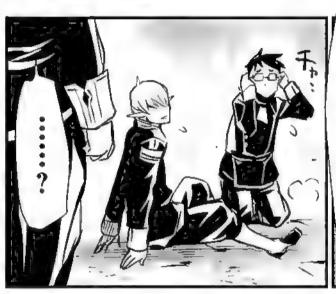










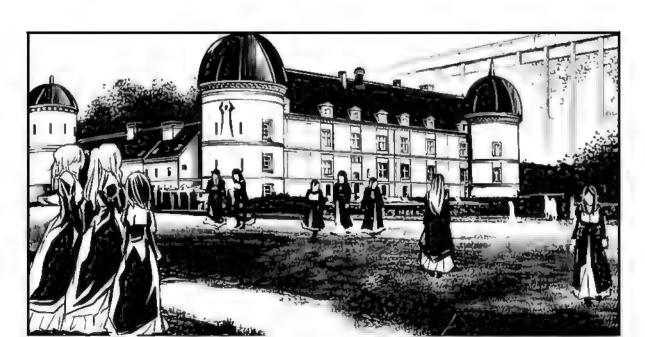










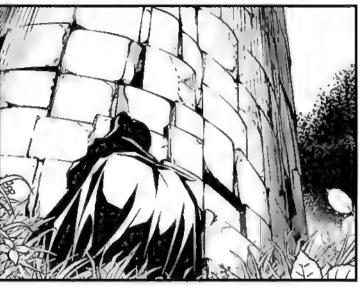








































体調を崩す子が 体調を崩す子が ()

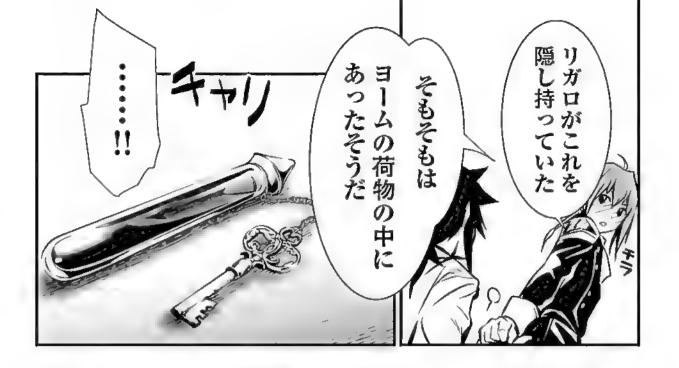
























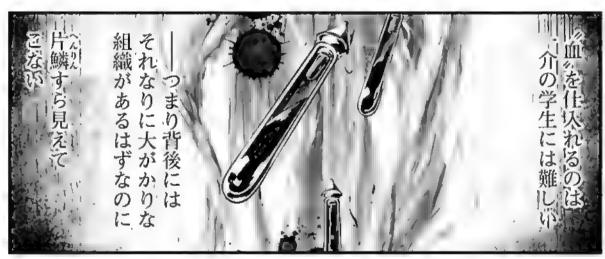






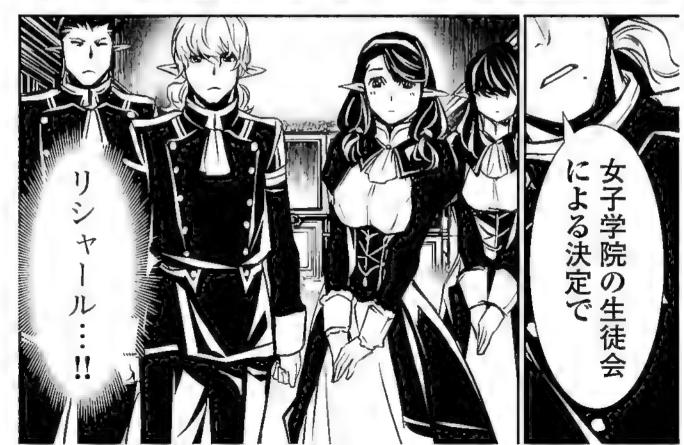




























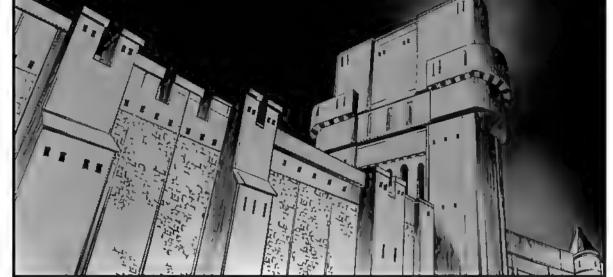




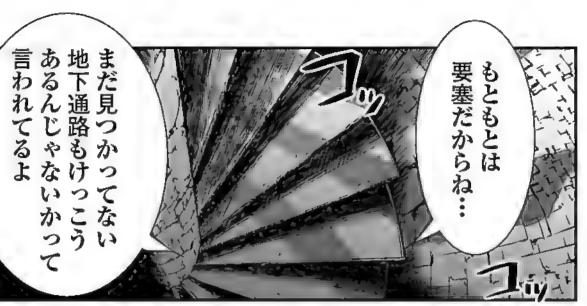
守ってみせる 僕は必ず君を

王位など――





















































あとがき

みなさ~ん、おっぱいは好きですか~? 私は大好きで~す!

――という、一部の読者にとっては懐かしい入りで始めるこのあとがき。「神呪のネクタール」第8巻、手にしていただき本当にありがとうでざいます!

 \times \times \times

てなわけで、折り返しにも書きましたがおっぱい祭りでございます。

特にテコ入れというわけでもないのですが、なんでしょう、私(と、佐藤さんも?)の、最近の展開で黒ベタ・血塗れ・硝煙まみれの戦場とかが続いた反動でしょうか、華やかな都市、華やかな学園にきたら、一気に揺り戻しが来たカンジです。

ちなみに、クェイサーのときの「1話につき1おっぱい(※おっぱいは 左右一組なので正しくは2おっぱい)」は、結構本気で実行しておりま して、もしお手元にお持ちでしたら確認して欲しいのですが、ルール 違反した回はそう多くないはずです。

残念ながら今作ではそのルールは守れていませんので、ちょっと食い足りなく思っていた方も、今巻ではご満足いただけたのではないでしょうか。

 \times \times \times

ちなみに次巻も、まだまだ肌色成分(モノクロですけど)多めとなる 予定です。もちろんおっぱいのみではなく、宮廷サスペンスっぽい権 謀術数やら、戦記モノっぽいアクションやら、恋愛ロマンス的なナニか など、色々盛り盛りでお届けする予定ですので、皆さんも引き続き応 援のほど、何卒よろしくお願いいたします!!

霜月某日 吉野弘幸



神呪のネクタール圏

2020年1月1日 初版発行

著 者

吉野弘幸·作

佐藤健悦・画 ©KENETSU SATO 2020

発行者

石井健太朗

発行所

株式会社秋田書店

〒102-8101 東京都千代田区飯田橋2-10-8 電編集(03)3265-1326 販売(03)3264-7248 製作(03)3265-7373 振替口座 00130-0-99353

印刷所

大日本印刷株式会社

Printed in Japan

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作 権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業 者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化すること は、たとえ個人や家庭内の利用でも著作権法違反です。

(禁/無断転載・放送・上映・上演・複写・公衆送信・Web上での画像掲載)

ISBN978-4-253-23833-5

デジタル版 2019 年発行 製作所 デジタルカタパルト株式会社 http://www.digital-catapult.com